

'68

# 会報



THE ROTARY CLUB  
OF TSURUOKA

## 鶴岡ロータリー

第 475 号

1968.10.22(火) 晴

例会場 鶴岡市本町二丁目 ひざごや  
② 0707.2838  
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内 ② 5775

会報はご家族みんなでよみましょう

### 「参加し、敢行しよう」

8月	地区別順位 70クラブ	順位 43位	会員数 65名	出席率 90.62%	前月順位 31位
----	----------------	-----------	------------	---------------	-------------

#### 出席報告

本日の出席 会 員 数 64名  
出 席 数 36名  
出 席 率 56.25%

欠 席 者 荒明君、平田(圭)君、平田(貢)君、富樫君、鷺田君、飯白君、石井君、五十嵐(伊)君、五十嵐(一)君、金野君、海東君、金井君、今間君、嶺岸君、松田君、阿宗君、三井(賢)君、三井(健)君、森田君、岩網君、大竹君、齋藤(信)君、黒谷君、鈴木(善)君、小野寺君、高橋君、津田君、手塚(林)君

前回の出席 前回出席率 65.63%  
修正出席数 52名  
確定出席率 81.25%

マークアップ 鷺田君—東京江東RC  
海東君—山形西RC  
安藤君、五十嵐(三)君、小池君、中台君、齋藤(信)君、鈴木(弥)君、佐藤(忠)君、白井君—鶴岡西RC

### 四つのテスト

—言行はこれに照してから—

1. 真実か、どうか  
is it the truth?
2. みんなに公平か  
is it fair to all concerned?
3. 好意と友情を深めるか  
will it build goodwill and better friendships?
4. みんなのためになるかどうか  
will it be beneficial to all concerned?

ビジター 林政一君、本間義勝君—酒田RC  
原田行雄君—鶴岡西RC

ソング 奉仕の理想

司 会 会長 石黒慶之助君

○クリスマス実行委員の決定  
委員長 三井 徹君  
総 務 鈴木弥一郎君  
受付登録 中山 一三君  
会 場 係 五十嵐八郎君  
進 行 係 高橋 無一君  
余 興 係 小池 繁治君  
配 車 係 五十嵐一郎君  
会 計 係 大竹鑑一郎君

○ロータリーの内部拡大につき、現在64名の会員ですが、クラブを盛上げる為に新人を迎え、RIの方針に従って会員の歡心を深め、これにつきましては、会員推選委員長の佐藤伊和治さんよりお話しがあると思います。又早坂さんからは先般の地区大会について、更に親睦委員長さんから11月5日家族会の事を御報告ねがいます。

○親睦委員長 鈴木弥一郎君  
11月5日の例会は家族会をかねて、由良荘にて開催いたします。5時点鐘、4時30分商工会議所前出発、会費家族1人500円、小学校以上のお方も1人500円、当日は磯釣大会も開催いたしますので、多数御出席願います

申込は次回例会29日まで。

○地区大会に参加して 早坂源四郎君

地区大会の協議会に出席して、クラブ奉仕B部門の内容は職業分類、会員選衡、会員推選、雑誌、この中で会員推選の問題について私が特に感じた事を簡単に御報告申し上げます。

私は最近、ロータリーが1人1業の原則をやや拡大に解釈して事業所又は、居住所の会員資格として、居住地までもみとめる、又アショナル会員を増したり、ルールをゆるめたり、メキシコ大会までは1業種3人という案まで出ております。これは、ロータリー本来の一人一業の原則を無視した考えである。

これについてリーダーに質問しましたが、これは、現在RIが財政が困難である、出来るだけ会員を増したい、これはガバナーの推測であるということでした。あるクラブでは会員拡大の限度はどのへんまでか、という質問がありました。これは会場のゆるす範囲に於いて拡大せよということです。この事についてあるガバナーは会員をどしどし拡大して会場がせまかったら、広い所に移ればいいじゃないか、これも一つの考え方でありませう。会員推選、会員選衡の問題につき御報告申し上げます。

○会員推選委員長 佐藤伊和治君

会員の拡大について、会員推選委員会というものをもうけ、委員には早坂君、谷口君、小池君、私が委員長ということです。会員を推選するのは、なるべく多く推選するというふうに働きかけて行くのが仕事だと、我々は思っておりますし、皆様の御協力を得まして多くの人を推選してもらうようお願いいたします。

どういふ人を推選するのかというと、相当広い範囲で推選出来るんじゃないかと、クラブ定款をみれば、品正、高潔、事業場黎明ある青年男子ということと、あとは、会社の事実上代表していればいいんだというような意味に解釈したいと思います。

ロータリーは職業人の集りで、職業上道徳的水準を高めていこうというのが、根本精神ではないかと思ひます。若い人で、勇気のある人をどしどし推選していただきたい。

### 事例研究について

職業奉仕委員長 中山一三君 10.22.68

職業奉仕への新しい手引きとして、事例研究がクラブのプログラムにとり入れられてまいりました。

事例研究とは、事業家が直面している実際問題をテーマとして、会員がそれぞれ職業上の経験に基づいて意見を交換しあい、職業奉

仕をお互いの実生活に結びつけようとするものです。

(以上 山形県北西地区インター・シター・ゼネラルフォーラムにおける職業奉仕部門テーマより)

当クラブ職業奉仕委員会では、本日の例会の外44年1月と44年4月の例会で事例研究をとり入れて行きたいとおもいます。

甚だおこがましい次第であります、本日の例会では職業奉仕委員長の所属する職場の問題点を露呈し、これをテーマとして意見を交換しあい、問題点打開の途を開いていただきたいと存じます。

### 事例研究のテーマ

「わが職場における労働時間の矛盾は、どのようにしたならば改善出来るか」

わが職場においては、労使の36協定として休日2日出勤、休日を含む基準外労働時間50時間となっておるが、内線現場においては突貫工事と、主体業者の一部の方のマイペースイズムにより、この協定以上の過重勤務につくことがある。折角労使相互に36協定を結びながらこのような矛盾をきたすことは人間尊重の上から憂慮にたえない。

労働時間の超過というものは、さけていかねばならないし、従って、皆さんの御智恵をかりてどのようにしたら改善出来るか、私の提案でございますので、皆さんの良いお智恵をおねがいいたします。

### 幹事報告

- クリスマス実行委員の任命(三井副会長)
- 会員推選委員長の新会員の推選 佐藤(伊)委員長
- 内部拡大について(早坂委員長)
- 11月5日家族会の案内(鈴木(弥)委員長)
- 職業奉仕委員会の時間事例研究について(中山委員長)

○例会変更

能代ロータリークラブ 10月18日12時10分  
岩館下浜ホーム

能代南ロータリークラブ  
10月28日12時30分 みつまるデパート3階

白鷹ロータリークラブ  
10月30日12時30分 志ん月

本宮ロータリークラブ 10月18日より  
例会場 清月荘 例会日 金曜日に変更

○会報到着 鶴岡西RC、米沢RC

スマイル 早坂君 建築物の完成

献立 ヒラメ刺身 小鯛塩ふり  
みそ汁一大根、油揚